

令和 2 年 度

第 1 回江別市国民健康保険運営協議会 (書面開催)

《 会 議 次 第 》

1 報 告 事 項

- (1) 令和 2 年度江別市国民健康保険特別会計決算見込みについて
- (2) 軽減判定所得の算定方法の見直しについて
- (3) 国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）に係る
令和元年度評価について
- (4) 令和 3 年度江別市国民健康保険特別会計予算の編成方針について

2 協 議 事 項

- (1) 令和 3 年度国民健康保険税の課税限度額について
- (2) 令和 3 年度国民健康保険事業費納付金概算額について

■ 報告事項（１）令和２年度江別市国民健康保険特別会計決算見込み及び
報告事項（４）令和３年度予算見込みについて

単位：千円

行 番 号	歳 入	令和元年度 決算額	令和2年度			令和3年度 予算見込額 C	予算 増減 C-A	令和2年度決算 見込みとの差額 C-B
			予算額(当初) A	予算額(補正後) ※予定含む	決算見込額 B			
1	国民健康保険税	2,049,064	1,949,101	1,949,101	1,933,001	1,903,888	△ 45,213	△ 29,113
2	一般被保険者分	2,048,474	1,948,541	1,948,541	1,932,615	1,903,572	△ 44,969	△ 29,043
3	退職被保険者分	590	560	560	386	316	△ 244	△ 70
4	国庫支出金	3,437	2,350	2,350	71,520	1	△ 2,349	△ 71,519
5	道支出金	9,139,532	9,051,009	9,115,823	9,037,982	9,167,391	116,382	129,409
6	一般会計繰入金	1,029,570	1,040,213	1,040,213	1,011,246	1,039,326	△ 887	28,080
7	基金繰入金	117,895	111,568	111,568	111,568	0	△ 111,568	△ 111,568
8	繰越金	191,271	1	166,735	166,734	1	0	△ 166,733
9	その他の収入	65,576	30,758	30,758	65,495	30,775	17	△ 34,720
10	歳入合計	12,596,345	12,185,000	12,416,548	12,397,546	12,141,382	△ 43,618	△ 256,164
11	※ 《参考》 精算要素	△ 348,527			△ 278,302	△ 1		
12	実質収入	12,247,818			12,119,244	12,141,381		22,137

行 番 号	歳 出	令和元年度 決算額	令和2年度			令和3年度 予算見込額 C	予算 増減 C-A	令和2年度決算 見込みとの差額 C-B
			予算額(当初) A	予算額(補正後) ※予定含む	決算見込額 B			
13	総務費	79,448	83,183	83,183	78,093	86,882	3,699	8,789
14	保険給付費	8,937,623	8,877,539	8,926,877	8,836,005	8,971,952	94,413	135,947
15	国民健康保険事業費 納付金	3,097,501	3,066,105	3,066,105	3,066,104	3,142,735	76,630	76,631
16	共同事業拠出金	2	3	3	2	3	0	1
17	財政安定化基金拠出 金	0	11	11	11	4	△ 7	△ 7
18	保健事業費	118,412	136,856	136,856	121,034	138,029	1,173	16,995
19	基金積立金	190,284	744	128,917	128,184	761	17	△ 127,423
20	その他の支出	6,341	20,559	121,120	64,738	17,990	△ 2,569	△ 46,748
21	歳出合計	12,429,611	12,185,000	12,416,548	12,294,171	12,358,356	173,356	64,185
22	※ 《参考》 精算要素	△ 190,284			△ 166,745	△ 761		
23	実質支出	12,239,327			12,127,426	12,357,595		230,169

24	歳入歳出差引	166,734	0	0	103,375	△ 216,974	△ 216,974	△ 320,349
25	単年度実質収支	47,852			△ 46,743	△ 216,214		△ 169,471
26	基金残高	743,666			760,282	761,043		761
27	精算要素を除いた収支	8,491			△ 8,182	△ 216,214		△ 208,032

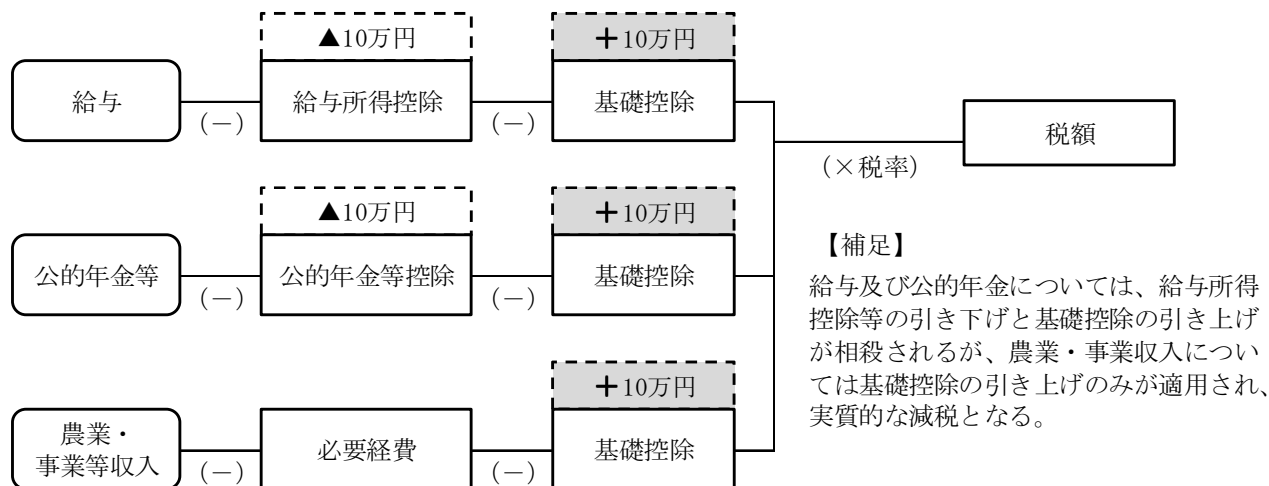
※交付金や納付金の前年度・前々年度の返還や追加交付等の精算金

※赤字及び黒字要素である繰越金、基金積立金、基金繰入金

■ 報告事項（２） 軽減判定所得の見直しについて

（参考）平成30年度税制改正による基礎控除等の変更

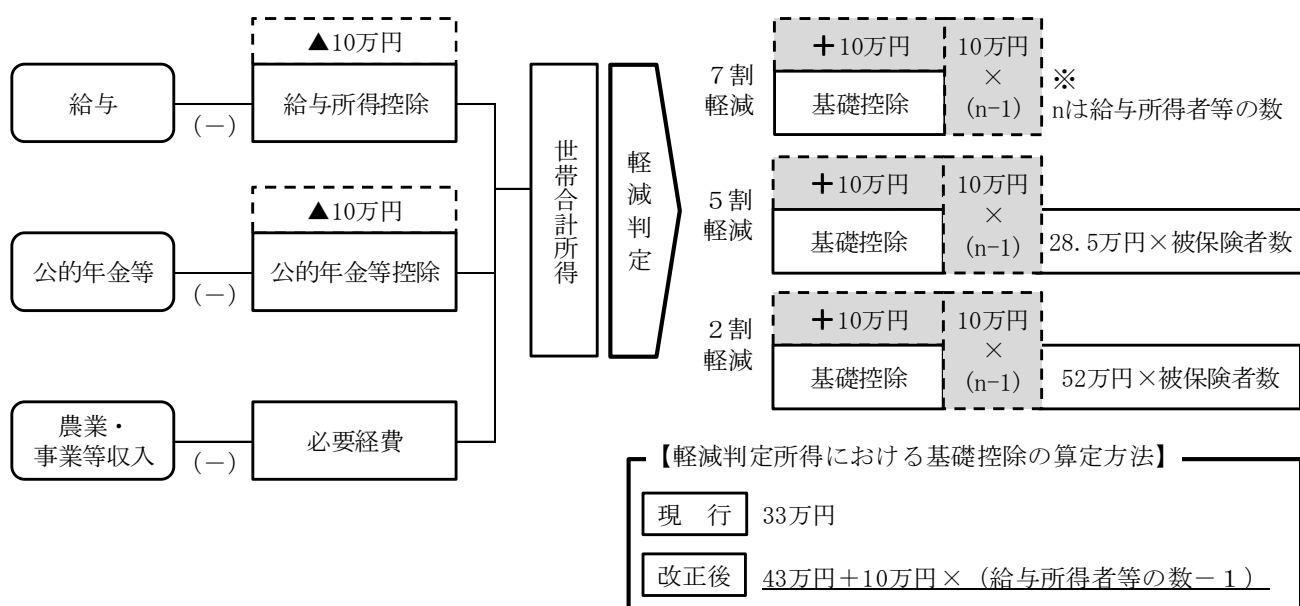
フリーランスで働く人の増加などを踏まえ、個人所得課税における給与所得控除と公的年金等控除を10万円引き下げ、基礎控除を10万円引き上げる税制改正が行われたことにより、国民健康保険税の基礎控除等も令和3年度から次のように変更される。



● 軽減判定所得の見直し内容

基礎控除を10万円引き上げるとともに、同一世帯における給与所得者等の数から1を減じた数に10万円を乗じた額を加える。

給与所得控除等の引下げが、複数の給与所得者等がある世帯における軽減判定の不利益にならないよう、軽減判定所得の算定に用いる基礎控除を給与所得者等の数に応じて増額する。



■ 報告事項（３）国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画） に係る令和元年度評価について

1 保健事業実施計画（データヘルス計画）の概要

高齢化の進展等を踏まえ、保険者は、健康・医療情報（健康診査の結果や診療報酬明細書等）を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的・効率的な保健事業の実施を図るための計画を策定することとされている。

江別市では、平成27年度に第1期計画を策定し、現在、第2期（平成30年度～令和5年度）の計画期間中であり、毎年度、目標の達成状況等を評価することとしている。

2 中長期目標と短期目標

中長期目標	短期目標
I 特定健診受診率の向上	① 特定健診継続受診者の割合向上
	② 生活習慣病重症化予防保健指導実施率の向上
II 特定保健指導終了率の向上	③ 特定保健指導新規利用率の向上

3 評価結果

（１）短期目標

			H30	R1	R2
①	特定健診継続受診者の割合向上	目標（想定）	15.5%	16.2%	16.9%
		実績	16.6%	16.4%	—
		差	+1.1%	+0.2%	—
②	生活習慣病重症化予防保健指導実施率の向上	目標（想定）	73.0%	74.5%	76.0%
		実績	69.0%	64.3%	—
		差	△4.0%	△10.2%	—
③	特定保健指導新規利用率の向上	目標（想定）	33.6%	35.2%	36.8%
		実績	42.5%	31.9%	—
		差	+8.9%	△3.3%	—

（２）中長期目標

			H30	R1	・	R5
I	特定健診受診率の向上	目標（想定）	28.5%	29.0%	・	31.0%
		実績	28.7%	25.8%	・	—
		差	+0.2%	△3.2%	・	—
II	特定保健指導終了率の向上	目標（想定）	40.0%	41.0%	・	45.0%
		実績	43.1%	39.9%	・	—
		差	+3.1%	△1.1%	・	—

■ 報告事項（４）令和３年度江別市国民健康保険特別会計予算の編成方針について

（１）基本方針

- 広域化（都道府県単位化）に伴う国民健康保険財政の健全性確保
- 医療費適正化への取組み
- 収納対策の推進
- 一般会計繰入金の確保
- 保健事業の推進
- 特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率の向上の取組み

（２）基本的事項

○被保険者数

過去の変動及び直近の資格の得喪状況などを勘案して積算

	R1 年度実績	R2 年度見込	R3 年度積算	増減率
一般被保険者数	24,887 人	24,460 人	24,181 人	1.1%減
退職被保険者数	3 人	0 人	0 人	—
計	24,890 人	24,460 人	24,181 人	1.1%減

※被保険者数はそれぞれ年度平均。

○国民健康保険税現年度分収納率見込み

過去３ヵ年実績の平均を令和２年度、令和３年度に見込んで積算

	R1 年度実績	R2 年度見込	R3 年度積算
基礎課税分	97.2%	97.1%	97.1%
後期支援分	97.3%	97.1%	97.1%
介護分	95.5%	95.7%	95.7%
計	97.1%	97.0%	97.0%

○保険給付費

北海道が積算した結果を参考に過去の医療費動向や直近の状況などから積算

	R1 年度実績	R2 年度見込	R3 年度積算	増減率
保険給付費	8,937,623 千円	8,836,005 千円	8,971,952 千円	1.5%増

○国民健康保険事業費納付金

北海道が積算し、市町村に通知

	R1 年度	R2 年度	R3 年度(概算額)	増減率
納付金	3,097,501 千円	3,066,104 千円	3,142,735 千円	2.5%増

■ 協議事項(1)令和3年度国民健康保険税の課税限度額について

○令和2年度江別市国民健康保険税課税方法（現行）

江別市国民健康保険税	基礎課税分	①所得割	$(\text{所得額} - 330,000\text{円}) \times 8.3\%$	限度額 61万円
		②均等割	1人につき 24,000円	
		③平等割	1世帯につき 25,500円	
	後期高齢者支援金等課税分	①所得割	$(\text{所得額} - 330,000\text{円}) \times 1.7\%$	限度額 19万円
		②均等割	1人につき 5,300円	
		③平等割	1世帯につき 6,000円	
	介護納付金課税分	①所得割	$(\text{所得額} - 330,000\text{円}) \times 1.8\%$	限度額 16万円
		②均等割	1人につき 9,600円	
	※②及び③は世帯の収入と被保険者数により軽減制度がある。			

○地方税法施行令の一部改正

令和2年3月31日に地方税法施行令の一部を改正する政令が公布され、国民健康保険税の基礎課税分が2万円、介護納付金課税分が1万円引き上げられた。

国民健康保険税	基礎課税分	現行	限度額 61万円	→	改定後	限度額 63万円	(2万円の引上げ)
		後期高齢者支援金等課税分	限度額 19万円		(※増減なし)		
	介護納付金課税分	現行	限度額 16万円	→	改定後	限度額 17万円	(1万円の引上げ)
		限度額計	99万円				

○国及び江別市国民健康保険税課税限度額の推移

年 度	国（法定課税限度額）				江別市			
	基礎課税分	後期高齢者 支援金等分	介護 納付金分	計	基礎課税分	後期高齢者 支援金等分	介護 納付金分	計
H20	47万円	12万円	9万円	68万円	47万円	12万円	9万円	68万円
H21	↓	↓	10万円	69万円	↓	↓	↓	68万円
H22	50万円	13万円	↓	73万円	↓	↓	10万円	69万円
H23	51万円	14万円	12万円	77万円	50万円	13万円	↓	73万円
H24	↓	↓	↓	77万円	51万円	14万円	12万円	77万円
H25	↓	↓	↓	77万円	↓	↓	↓	77万円
H26	↓	16万円	14万円	81万円	↓	↓	↓	77万円
H27	52万円	17万円	16万円	85万円	↓	16万円	14万円	81万円
H28	54万円	19万円	↓	89万円	52万円	17万円	16万円	85万円
H29	↓	↓	↓	89万円	54万円	19万円	↓	89万円
H30	58万円	↓	↓	93万円	↓	↓	↓	89万円
R1	61万円	↓	↓	96万円	58万円	↓	↓	93万円
R2	63万円	↓	17万円	99万円	61万円	↓	↓	96万円
※R3	↓	↓	↓	99万円	63万円	↓	17万円	99万円

※令和2.11.12厚生労働省開催 社会保障審議会医療保険部会資料（案）

○江別市国民健康保険税課税限度額に到達する世帯収入

単身世帯（給与収入）

区分	現行	改定後
基礎課税分	921万円	947万円
後期高齢者 支援金等課税分	1,305万円	1,305万円
介護納付金 課税分	1,089万円	1,141万円

4人世帯（主給与収入／妻・2名収入なし／夫婦介護該当）

区分	現行	改定後
基礎課税分	824万円	851万円
後期高齢者 支援金等課税分	1,211万円	1,211万円
介護納付金 課税分	1,036万円	1,090万円

○令和3年度国民健康保険税課税限度額改定による影響見込み

区 分	影響世帯数	影響世帯 割合	調定額（増）	歳入額（増） ※収納率96.7%で試算
基礎課税分	230	1.2%	5,154千円	4,984千円

※令和2年11月現在の状況を基に試算。

○道内34市の国民健康保険税（保険料）限度額の改定状況（法定基準）

区 分	改定済	令和3年度改定予定		改定なし	未定	計
		法定基準まで ※1	段階的引上げ ※2			
基礎課税分	24	9	1	0	0	34
後期高齢者 支援金等分	34	0	0	0	0	34
介護 納付金分	34	0	0	0	0	34

（令和2年12月現在）

※1 小樽・旭川・三笠・根室・深川・恵庭・北広島・石狩・江別（令和2年度法定基準に改定予定）

※2 苫小牧（令和元年度法定基準に改定予定）

■ 協議事項（２）令和３年度国民健康保険事業費納付金概算額について

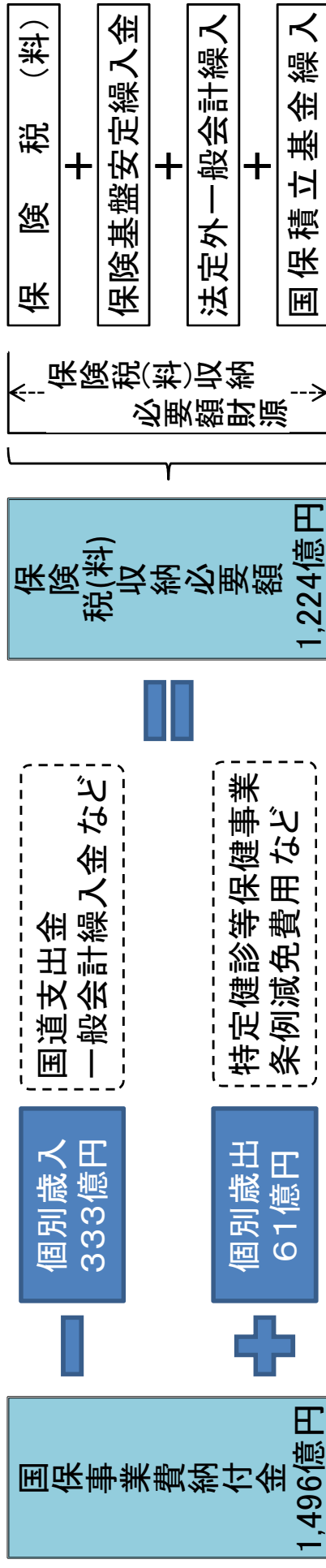
概算納付金の概要

- 北海道は北海道国民健康保険運営方針に定める算定方法により、全国平均医療費、後期高齢者支援金や介護納付金負担見込額など国が示す仮係数を基に概算納付金を算定、道及び市町村はこの額に基づいて、令和３年度予算を編成
- 国の予算案が決まり係数が確定後、北海道は確定納付金を算定、道及び市町村は確定額を予算措置

北海道国保特別会計

保険給付費等（後期高齢者支援金、介護納付金など） 4,720億円			
激変緩和措置(国調交9億円)	国調交 交付金 326億 7%	道調整 交付金等 198億 4%	定率国庫負担金 881億円 19%
国保事業費納付金 1,496億円 32%			前期高齢者交付金 1,777億円 37%
		高額共 同事業 42億 1%	

市町村国保特別会計



江別市国保事業費納付金概算額と保険税収納必要額

(一般被保険者分、単位：千円)

国保事業費納付金 a	個別歳入 個別歳出 b	保険税収 納必要額 a-b=c	比較	現行税率			収納不足 見込額 f-c
				賦課総額 d	収納率 e	収納見込額 d*e=f	
3,142,733	626,896	2,515,837		2,365,602	96.70%	2,287,537	△228,300

※ 個別歳入歳出は、現時点での令和3年度見込額を積算

【参考】前年比較及び増減要因

区分	単位	北海道		江別市		増減率
		令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	
被保険者数	人	1,092,598	1,076,182	24,638	24,204	△ 1.8 %
医療分	千円	112,057,397	108,750,559	2,345,925	2,296,389	△ 2.2 %
後期支援金分	千円	31,440,625	31,150,668	546,786	663,973	17.6 %
介護納付金分	千円	10,135,558	9,787,168	169,967	182,371	6.8 %
計	千円	153,633,580	149,688,395	3,062,678	3,142,733	2.5 %
1人当たり	円	140,613	139,092	124,307	129,844	4.3 %

【主な増減要因】

- ◆ 医療分の減・・・過去3年間の医療費平均額の減
- ◆ 後期支援金分、介護納付金分の増・・・高齢者の所得の増（所得シェアの増）、激変緩和措置の減

国保事業費納付金と財源不足見込額等の将来推計

(単位:人、千円)

項目 / 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	算定方法
被保険者数	a	24,638	24,204	23,770	23,344	令和3年度の減少率
激変緩和前納付金	b	3,217,528	3,142,733	3,142,733	3,142,733	令和3年度以降横ばい
激変緩和措置適用額	c	△140,201	0	0	0	令和3年度から対象外となる見込み
国保事業費納付金	d=b+c	3,097,502	3,142,733	3,142,733	3,142,733	
個別歳入・歳出差引額	e	△679,419	△626,896	△626,896	△626,896	令和3年度以降横ばい
保険税収納見込額	f	2,307,579	2,287,537	2,248,661	2,208,361	一人当たり収納額×被保険者数
財源不足見込額	g=f-(d+e)	△110,504	△228,300	△267,176	△307,476	
基金繰入額		117,895	216,974			
基金残高		743,475	553,673			

※個別歳入・歳出差引額は、現時点での令和3年度見込額

国保事業費納付金の財源確保に向けた検討課題

- 国・道の交付金等の一層の確保、国民健康保険税の収納率向上などによる歳入確保
- 国民健康保険税課税限度額の引き上げ
- 国民健康保険税の税率、均等割額及び平等割額の見直し
- 国民健康保険積立基金の活用